

ニコニコ箱

中村健一会員、卓話ありがとうございました。(清水則明)
 聖火ランナーとして、自宅のすぐ近くを走りました。楽しい仲間がたくさんで大変盛り上がりしました。(江守康昌)
 ちょっとうれしい事がありました。中村さん、卓話ありがとうございました。ニコニコ箱引き続きお願いします。(角谷恒彦)
 70周年記念 紫陽花植樹贈呈してきました。(清水慶造)
 中村健一所長、地域経済活性化にご尽力に感謝。しかし、コロナ感染終息が最優先ですね。(清水慶造)
 今日はお話させていただき機会をいただきありがとうございました。率直に緊張しました。(中村健一)
 所要のため、早退します。(村田良昭)
 長男が結婚することになりました。家族が増えて嬉しいです。(鷲田泰紀)

田中成治
 【皆出席御祝】西澤雄三・藤井健夫
 皆出席御祝/引き続き、しくお願い致します。(飯守 禪)
 皆出席御祝/引き続き、宜しくお願い致します。(渡辺一史)
 【在籍御祝】村中洋祐
 在籍御祝/あつという間の10年でした。皆様、仲良くしていただきありがとうございます。玉木さんに「すぐ書いて来い」と言われ入会申込書を渡されたのを昨日の様に思い出します。(出雲路康照)
 【誕生日御祝】飯守 禪・伊藤 彰・岩崎 新・桑原慎治・佐竹 新・村上与司和
 誕生日御祝/いよいよよ盃を迎えます。(上田祐広)
 誕生日御祝/聖火ランナー応援ありがとうございました。楽しく走れました。(清川卓二)

幹事報告

幹事 田畑 賢一

① 来週の例会は職場訪問例会となっております。清水会長のラニイ福井貨物で開催しますので、お間違えのないようお願いいたします。
 ② 本日、13:45より、理事会を行います。この会場後方で開催します。昼食はこの会場でお召上がりください。
 ③ 本例会前に、70周年記念として順化小学校に紫陽花の記念植樹の贈呈式を行ってきました。また時間がある時に見に行ってください。
 ④ 本日、配布のロータリーの友6月号に2月25日の例会にて福井大学大橋教授の卓話が掲載されています。ぜひお目通しください。

創立70周年記念事業【あじさい植樹贈呈】

クラブ70周年記念事業の一環として、順化小学校南側にあじさい105株を植樹をし、6月3日(木)清水則明会長より順化小学校校長先生にあじさい植樹の目録贈呈が行われました。



誕生日御祝/63才です。足腰弱ってきました。(林 洋三)
 誕生日御祝/6月12日には満90才になります。このClubでは最も高齢者です。(宮崎茂和)
 【配偶者誕生日御祝】飯守禪・清川卓二・佐竹 新
 配偶者誕生日御祝/こわーいオッカーの誕生日です。(木瀬雅博)
 【結婚記念日御祝】浮田慎太郎・清川卓二・村上与司和・村中洋祐・横山強志

各 君

米山奨学特別寄付金

ハーさん、来月からは山内鴻之祐会長になりますので、宜しくお願いします。(清水則明)
 ヴーティーハーさん、第1例会へようこそ。(油谷啓司)
 渡邊義信

各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

来週、気をつけてお越しください。(清水則明)
 渡邊義信
 今日とは本年度最終の理事会です。気合いを入れて臨みます。(後藤正邦)
 6月19日開催のタウンミーティングは私も出ます。みなさんご登録をお願いします。(清水嗣能)
 ロータリー財団寄付金の呼び上げも今月で最後となります。引き続きご協力をお願いします。(野村直之)
 各 君

寄付金の状況

	6月3日分	累計	目標
ニコニコ箱	103,000円	2,438,300円	3,000,000円
米山奨学金	6,000円	2,456,000円	2,430,000円
ロータリー財団	10,000円	3,274,640円	3,177,000円

ありがとうございました。

本日のお弁当

ザ・グランユアーズフクイ
 《焼肉弁当》



ROTARY CLUB of FUKUI



福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2020-2021 Weekly Bulletin
 2021年6月10日 第2501号(創刊2657号)

《2020-2021年度 R.I. テーマ》

【クラブテーマ】つなげよう ひろげよう
 ロータリー5つの輪

【地区スローガン】ロータリーの原点に戻る



ロータリーは機会の扉を開く

R.I. 会長 ホルガー・クナーク
 R.I. 第2650地区ガバナー 松原 六郎

理事	監事	役員補佐
会長 清水 則明	監事 平野 洋一	副幹事 浅井 正勝
副会長・会長エレクト 高木 義秀	監事 加藤 幹夫	副会計 松田 将裕
直前会長 林 正岳		副会計 長谷美左子
幹事 田畑 賢一		副会場監督 鷲田 泰紀
会計 清水 正一		副会場監督 竹生 知子
会場監督 大森 正男		
クラブ奉仕 萬谷 宏治		
職業奉仕 登谷 大修		
社会奉仕 小森 富夫		
国際奉仕 城戸 利枝		
青少年奉仕 清水 盛伸		
ロータリー財団 後藤 正邦		

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。 - ロータリー親睦活動グループは、同じ興味や情熱を持つ世界中の仲間と楽しく交流できます -

本日の例会

2021年6月10日 第3452回

今後の予定

職場訪問例会 訪問先：ラニイ福井貨物(株)

12時30分 開会点鐘
 会長挨拶
 委員会報告・幹事報告・その他
 ラニイ福井貨物(株) 藤尾社長挨拶
 施設見学
 13時30分 閉会点鐘



- 6月17日(木) クラブ協議会 (今年度年間事業活動報告)
- 6月24日(木) 最終例会 (福井ローターアクトとの合同例会)
- 7月1日(木) 栄誉行事/クラブ基本方針発表
- 7月8日(木) 2021-22年度 予算報告

会長挨拶

2020-21年度 会長
 清水 則明

先週お話ししましたが、東京オリンピック聖火リレーに当クラブから5名の方が走られました。インターネット中継の「聖火リレーライブストリーミング」で、走られた5人の様子を拝見しました。天気にも恵まれましたし、皆さんにこやかに良い表情で走っておられました。

石川県や富山県は残念ながら公道のリレーは中止されましたが、福井県は予定通り実施されました。務めを無事果たされ良い思い出になったと思います。

なんでも聖火の燃料は、水素ガスとのことで、CO2を出さない環境に配慮したガスだったそうです。「聖火リレーライブストリーミング」は今でも見ることができます。本日の会場に、清川卓二会員の好意により聖火リレーのトーチとユニフォームが展示されています。

例会の前に、順化小学校にアジサイの苗を贈呈してきました。

70周年記念事業の一環で、色々な計画が規模縮小や延期、中止になる中で唯一形に残る事業となりました。順化小学校の南側(お堀側)に15㎡の敷地に105株のアジサイを植樹しました。森川圭造会員の会社の協力を得て行いました。

順化小学校からは「おかげ様で歴史の道が華やかになります」との御礼の手紙も頂きました。お堀端の道沿いにありますので、またお近くを通る際は 御覧いただきたいと思います。

ドライブレコーダーの映像

【事故の状況】 片側2車線の追い越し車線を走行中、前車が想定外に停車したため対処できず追突したものの。

【事故の原因】 車間距離不足＝事故直前に車間距離不足のアラームが鳴ったが無視した。漫然運転。

【防止方法】 適切な車間距離をとる。アラームが鳴ったら車間距離不足を自覚する。

次回の例会

2021年6月17日(木)

- 会場：ザ・グランユアーズフクイ
- 開会点鐘：12時30分
- クラブ協議会
- 閉会点鐘：13時40分
- (今年度年間事業活動報告)

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL: 0776-25-0633 FAX: 0776-24-8622
 例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL: 0776-24-3200 例会 毎週木曜日12:30～13:30
 クラブ会報委員会 委員長：村田 長隆 副委員長：谷崎 由美子 委員：西澤 雄二・椿原 徹也・橋本 一也
 ソングリーダー：野尻 章博 サブリーダー：木村 憲一・木瀬 雅博・長谷 美左子・白江 文夫・松田 将裕
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com
 創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 No.7647)

現在会員数

136名

出席報告

● 現在会員	136名
● 出席者	98名
● 欠席者	26名
● 出席免除者欠席	12名
● 今回例会出席率	79.0%

例会修正出席率

5月6日
● メークアップ 16名
● 欠席者 24名
● 修正出席率 81.5%

● メークアップ 清水則明・山内鴻之祐、田畑賢一、浅井正勝 (6/5 第167回 県下RC現・新会長幹事会) 各君

例会報告

米山奨学金 授与



2021 学年度 米山奨学生
ヴーティーハーさん

皆さんこんにちは。福井県立大学生物資源学部に所属しています。

奨学金制度によるご支援のおかげで、就活と卒業研究に全力を注ぐ事が出来ています。

ご支援いただいているすべての方に、心からお礼を申し上げます。これからの学生生活も、社会に出るための準備段階であり、就活と卒業研究に全力を注ぎ続けたいと思っています。

表彰

5月20日の例会にて 外国人技能実習生による日本語スピーチコンテスト3位入賞のモチョーテツさん(アロックスサンワ(株))に賞状と賞金の授与が行われました。



委員会報告



青少年奉仕委員会
寺本 光宏 委員長

皆様こんにちは。4月15日の例会にて、事業の登録のお願いをしまして、昨年は11社登録をして頂きましたが、今年は倍近くの20社の登録を頂きました。ご協力頂いた会員の皆様ありがとうございました。

今週の5月31日(月)に、児童養護施設「一陽」と「ほほ咲みの郷」を訪問いたしましてこちらの事業内容の冊子をお渡ししてきました。どちらの職員の方も、この事業を継続してくれる事や、さらに昨年より倍近くの企業の登録がある事に、大変喜んでおられました。

あらためてのお願いですが、先日の卓話で、角谷ニコニコ箱委員長がおっしゃられていましたが、この青少年奉仕活動の原資はニコニコ箱ですので、ぜひ、そちらの方でも協力頂ければ幸いです。



栄誉行事

皆出席御祝

- 藤井 健夫会員 (23年)
- 西澤 雄三会員 (6年)
- 飯守 禅会員 (2年)
- 渡辺 一史会員 (2年)

在籍御祝

- 稲田 朋美会員 (15年)
- 出雲路 康照会員 (10年)
- 村中 洋祐会員 (10年)

結婚記念日御祝

- 三浦 博樹会員、荒本 秀一会員、橋本 一也会員
- 竹原 和行会員、村中 洋祐会員、清川 卓二会員
- 横山 強志会員、尾崎 隆伸会員、
- 浮田 慎太郎会員、村上 与司和会員



誕生日御祝

- 城戸 利枝会員、岩崎 新会員、村上 与司和会員
- 宮崎 茂和会員、伊藤 彰会員、長谷 美左子会員
- 小藤 幸男会員、桑原 慎治会員、清川 卓二会員
- 佐竹 新会員、酒井 孝会員、林 洋三会員
- 飯守 禅会員、吉岡 正巳会員、上田 祐広会員

配偶者誕生日御祝

- 岡田 章会員、清川 卓二会員
- 佐竹 新会員、木瀬 雅博会員
- 飯守 禅会員、笹木 竜三会員

銀婚御祝

- 飯守 禅会員
- 三浦 博樹会員



会員卓話



中村 健一 会員

演 題「最近の福井県経済について」

本日は、最近の福井県経済について、お話をさせて頂く機会を頂き、ありがとうございます。

最初に、日本銀行福井事務所について、どのように機能しているか、少しお話させていただき、少しでも、具体的なイメージを持っていただけたらと思います。大まかには、次の3つです。

第一に、発券銀行として、福井県における銀行券の受入れ・支払いを行っています。

第二に、福井県の皆様とのお話を通じて、福井県の金融・経済を調査し、本部に報告しています。本部では、その情報に基づき、金融・経済情勢を丹念に確認し、金融政策を遂行することになります。

第三に、福井県金融広報委員会の事務局として、福井県の皆様に対し、中立・公正な立場から、金融に関する広報や消費者教育活動を行っています。

(世界経済)
まず、世界経済です。

世界経済は、全体としては持ち直していますが、国・地域ごとにバラツキがある状況です。その中で、米国と中国は、世界経済をけん引する力強さがありますが、その背景には、
① 感染症の拡大を抑えていること、
② 米国では大規模経済政策、中国では民間主導の持ち直しははっきりしていること、が挙げられます。

(国内経済・福井県経済)
次に、国内経済です。

情勢判断は、日本全体と福井県とで大きく相違ありませんので、ここでは、福井県に引き付けて説明します。

福井県の全体の情勢判断は、「一部に下押し圧力が続いているが、総じてみると持ち直している」です。

主文が「持ち直している」ですので、方向感の上向きです。もっとも、「一部に下押し圧力が続いている」とありますので、足踏みや、下向きに作用するものもあることを表しています。

具体的にみます。

まず、上向きとなっているのは、設備投資、公共投資、生産です。

設備投資は、2020年度から2021年度にかけて、2019年度対比では減少していますが、過去からの水準では、能力増強投資・生産性向上投資を中心に、なお高水準を維持しています。

公共投資は、政府による国土強靱化関係に加え、福井県特有の事情として、北陸新幹線延伸工事関係がここに計上されますので、2020年度は1割以上の増加となり、北陸3県で

最も規模が大きいものとなっています。

生産は、着実に持ち直しています。主として、自動車関係の急速な持ち直しや、IT関係、機械関係を中心とする国内外からの受注増加によるものです。次に、下向きとなっているのは、個人消費、住宅投資、雇用・所得です。

個人消費は、「モノ」の消費が、家中需要を中心に堅調である一方、「サービス」の消費が、感染症拡大の影響を受けて下押し圧力が強く、厳しい状態にあります。

住宅投資について、2020年、2021年の新設住宅着工戸数を見ると、感染症による先行き不透明感等により、弱い状況となっています。

雇用・所得について、有効求人倍率は上昇し、全国で最も高い水準にありますが、実態は、感染症の影響を見極めにくく、なお力強さが備わっていないとみえています。

最後に、福井県企業の業況感、持ち直してはいるものの、感染症拡大前の水準にまで回復しておらず、先行きについても、足許より悪化する見通しとなっています。

(今後の見通し)

以上、海外経済と福井県経済についてみてきました。これを踏まえた先行き見通しについて、次の4点に整理できます。
① 感染症による経済への影響は、なお不確実性が大きいこと
② 感染症拡大防止のためのDX対応や新製品開発に向けた取り組みは、感染症終息後、中長期的に、生産性向上や新たなイノベーションをもたらす可能性があること
③ 世界経済をけん引する米国・中国間の貿易問題の展開の可能性は、留意した方がよいこと
④ 福井県経済では、福井県製造業のポテンシャルの深さを付加価値に結びつけるとともに、北陸新幹線をはじめとする重要な交通インフラの整備に応じ県内の準備に加え他県と連携する意義があること

足許は、とにかく、感染症を収束させることが最も重要で、感染症拡大防止に向けた慎重かつ適切な行動と、収束後にに向けた積極的な準備がどれだけできているかにかかっていると思います。

(福井県金融広報委員会)

最後に、福井県金融広報委員会に関する話題です。2021年度は、全国的に低い水準にある10代、20代の金融リテラシーの向上に取り組むたいと考えています。具体的には、「金融広報アドバイザー」を学校に派遣し、学生だけでなく、教職員や保護者向けの研修等を開催することを想定しています。また、社会人向けも、個別企業の研修等は困難ながら、業界団体や商工会議所が主催する研修等には対応可能です。若年層だけでなく、50代、60代等にも対応します。ご関心がありましたら、福井県金融広報委員会事務局(電話：0776-22-4495、E-MAIL：fukui@boj.or.jp)まで、お気軽にお問い合わせ頂けたらと思います。

